

APU-COOP

全国共済セミナー後の取り組み



[健康と安全]

取り組み概要

日時：全共後に順次開催されました
場所：パシフィックカフェ
対象者：学生委員
組合員の反応：学習会は部会の中で実施し、学生委員全員が参加する形で行われました。

概要：全国共済セミナー後に、学生委員会の中で学習会を実施して、共済に関する理解を深めたうえで、自大学の取り組みにつなげていくことができていました。

全国共済セミナーの学びを自大学の学生委員へ

POINT.1

自大学の学生委員へ全共セミの持ち帰り



全国共済セミナーが終わった後に、学んだことをGW等を交えて学生委員に拡げることができていました。参加した学生委員が「セミナーの中で共済についてとても深く考えることができたので、他の学生委員にも伝えていきたい」という思いから、学生委員会において今できている取り組みと今後実施していきたいことについて学生委員会全体で話し合うことができていました。

参加した学生にも積極的に考えたことを発表してもらい、参加者同士で学び合うことができていました。

POINT.2

共済王決定戦の実施



立命館生協の職員が主催で、APU-COOP内で共済王決定戦というクイズ大会が実施されました。全国共済セミナーの持ち帰りの内容を踏まえてのクイズ大会になっており、参加者の中には事前に復習してから参加するメンバーもいて、レベルの高い戦いになっていました。実施後には共済の取り組みにも関心を持ち、共済チームに入り共済活動にも積極的に参加してくれるようになりました。

ただの学習会ではなくクイズ大会とすることでクイズを楽しみながら、共済を主体的に学ぶことができていました。

POINT.3

全国共済セミナーで学んだことを組合員へ

全国共済セミナーの持ち帰りの際に学生委員から出た意見を踏まえながら、持ち帰りを実施したメンバーを中心に健康フェスタの開催と共済ボードの設置に向けて動き出しています。この2つの取り組みは12月の風邪が流行る時期に、組合員がより自分自身の健康を意識してもらえるようにすることを目的に実施します。全国共済セミナーの時に感じた『たすけあいの想い』をスタートにその想いが組合員へ広がっていくことを目指して、企画運営を進めていくとのことでした。

APU 共済ボード

